

# 九州最高峰の宮之浦岳 標高 1,936m

九州百名山

5月3日(月)～5日(水) 二泊三日 参加費 79,000円

5月3日(月)

金立SA下P 4:00==バスセンター(市役所西向い) 4:20==諸富支所 4:45==  
みやまIC==鹿児島港埠頭T～フェリー 8:30～宮之浦港 12:30==ヤクスギランド=宿

5月4日(火)

4時起床・出発 4:30=淀川登山口着 5:50 (朝食:登山弁当)

淀川登山口・出発 6:10…淀川小屋 6:55～7:05…花之江河 8:40～8:50…

宮之浦岳(昼食) 11:50～12:20…黒味岳分岐 14:20…山頂 14:50～15:00…

黒味岳分岐 15:30…淀川小屋 17:10～17:15…登山口 17:55～18:15=宿 19:30

5月5日(水)

宿(朝食、7:00)・出発 8:00==千尋の滝観光==宮之浦港(昼食 11:30～12:30)～フェ  
リー 13:30～=鹿児島港埠頭T 17:40=みやまIC==諸富支所 22:15==  
バスセンター(市役所西向い) 22:30==金立SA下P 22:45

◎お疲れ様でした

行動時間:約 10.5 時間 体力度 5 標高差 約 830m リーダー:富永

集合場所・時間:金立SA下P 4:00、佐賀市役所西向い 4:20、諸富支所 4:45

みやま市役所 5:10

緊急連絡先 携帯電話:富永 090-8830-2269

ガイドクラブ電話:0952-37-0577 宿泊:四季の宿「尾の間」☎0997-47-3377

## 【宮之浦岳】

淀川登山口標高 1,360m～宮之浦岳 1,936m、標高差 830m、往復約 11 時間の行程

【水場】 黒味岳+翁岳・・・携帯トイレ木造ブース

【水場】 水場はあるが雨で濁ると使用不可、500<sup>ミリ</sup>ペットボトル 4 本程度を用意

【装備】 それほど寒くはない、行動中は1～2枚で可、薄手のセーターと風を通さない上着を準備  
5月平均気温・最高 25℃、最低 17℃、ただし、山岳では最高 12℃、最低 5℃

【概要】 登りは黒味岳を左に見ていきます。やがて目の前が開けて投石岳、安房岳、翁岳が右手に現れ気持ちよく進みます。左に栗生岳を見て一登りで山頂に到着です。山頂は 360 度の大展望です。予定時間通りであれば帰りに黒味岳に立ち寄る予定です。(携帯トイレは必携です。下山口で廃棄できます)

【その他注意点】 トレッキングポールにはゴムキャップを付ける。携帯トイレは個人装備。雨が降ります!濡れて困るものはパッキングを確実に。靴・雨具の防水対策を入念に。ソックスの換えがあると疲れが軽減します。濡れたザックを宿に持ち込む場合、ザックが入るビニール袋を準備しましょう。1 日目の夜は、就寝前にパッキングを済ませ、起床時間までは荷物を触らない。パッキングにバサバサと音の出るビニール袋は使用禁止。ヘッドランプ必携です。フェリーの乗下船は混雑します手荷物



はコンパクトにまとめましょう。宿にはお風呂がありますが、近くの尾之間温泉への入浴希望の方は各自で。送迎します。

※行程表は留守宅用にコピーをお願いします。

### <参加の注意点>

- ・料金に含まれるもの＝交通費・温泉代・ガイド料・保険料・宿泊費
- ・含まれないもの＝集合場所までの交通費・昼食・夕食・行動食・個人の装備など。
- ・キャンセルにつきましては、登山開始日の1週間前(26～29日)から参加費の20%がかかります。3日前(30～2日)から50%がかかります。
- ・当日のキャンセルは全額返却出来ませんのでご了承ください。
- ・登山口の関係で、定員を7名とさせていただきます。最小催行は5名から行きます。

### 食事について

	朝	昼	夜
3日(月)	×	×	○
4日(火)	○	○	○
5日(水)	○	○	×

### 装備表 日時

装備品名	チェック	必要度	装備品名	チェック	必要度
レインウェア		◎	地図・コンパス		○
帽子(耳当て)		○	タオル・バンダナ		○
手袋(防水)		◎	トイレトペーパー		◎
スパッツ		○	ゴミ袋 ビニール袋		◎
防寒具		○	時計		◎
ストック・ステッキ		○	健康保険証又は写し		◎
ザックカバー		○	デジタルカメラ		○
緊急用品・医療品		○	非常食・行動食		◎
水筒・サーモス		◎	弁当		—
ヘッドランプ		◎	マグカップ		○
携帯電話		○	携帯トイレ		◎

九州百名山スタンプ帳を忘れないように。

初めて九州百名山シリーズに参加された方はもれなくお渡しします。

前に渡して無くされた方で購入希望の方は500円となります



